

---

# 中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

---

2010年8月30日号

©2010年7月における中国のトウモロコシ市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2010年7月におけるトウモロコシ市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

## 1 国内価格は安定して推移

2010年7月のトウモロコシの生産地域平均卸売価格は、前月比1.4%高の1トン当たり1,941元、消費地平均卸売価格は同0.3%安の同2,130元となった。

## 2 国際価格は大幅に反発

米国のトウモロコシ作付面積は予想より少なく、また、天候不順による生育への懸念から、2010年7月の国際価格は大幅に反発した。2010年7月の米国メキシコ湾における2号黄色トウモロコシの平均FOB価格は、1トン当たり171ドル、前月比11.6%高、前年同月比12.7%高となった。シカゴ先物価格は、同151ドル、同9.1%高、同13.6%高となった。

## 3 トウモロコシの国際価格（通関後）は、引き続き国内価格を下回る

2010年7月の米国メキシコ湾における2号黄色トウモロコシFOB価格は、人民元換算で1トン当たり1,158元と国内産地トウモロコシ卸売価格に比べ783元安となり、通関後価格（CIF+関税等）は同1,844元で、同時期の東北地区トウモロコシの南方消費地港到着価格を同約200元下回った。

#### 4 2010/11年度の世界のトウモロコシ生産量は史上最高値

国際穀物理事会（IGC）の2010年6月の予測によると、2010/11年度の世界のトウモロコシ生産量は、前年比2.2%増の8.24億トンとなった。消費量は同1.8%増の8.30億トン、貿易量は同3.5%増の8,800万トン、期末在庫量は同4.2%減の1.37億トン、在庫消費比率は同1%減の16.5%となっている。